

令和2年度（2020年度） 学習の手引き（シラバス）

長野県岡谷工業高等学校

| | | | | | | | | | |
|----|----|----|------|-----|---|----|---|---|-------|
| 教科 | 工業 | 科目 | 課題研究 | 単位数 | 3 | 学年 | 3 | 科 | 情報技術科 |
|----|----|----|------|-----|---|----|---|---|-------|

1、科目の目標

主体的にテーマを設定し、自主的かつ計画的に研究活動を実践して、自ら考え、創造的に課題を解決する総合的な能力と態度の伸長をはかり、作品製作や調査研究、プレゼンテーション能力なども含めた総合的実践力を育てる。

2、使用教科書・副教材

過去の課題研究論文集、各研究関連文献等

3、学習の計画

| | | 学習の内容 | 考查範囲 | 予定時数 |
|-----|--------|---|---------|------|
| 一学期 | 5月 | 研究テーマの選定 | 考查は行わない | 15 |
| | 6月 | | | |
| 二学期 | | 研究計画の立案 研究テーマに関する基本知識の学習 | 考查は行わない | 42 |
| | 7月 | 研究活動の実施 | | |
| | 8月 | 中間まとめ・科内発表会 | | |
| | 9月 | | | |
| | 10月 | | | |
| 11月 | 研究のまとめ | | | |
| 12月 | 論文作成 | | | |
| 三学期 | 1月 | 発表会の実施 ・科内発表会 ・学校全体の課題研究発表会への出展・参加 ・長野県プログラミングコンテストへの出展・参加 | 考查は行わない | 33 |
| | 2月 | | | |
| | 3月 | | | |

4、評価の方法

| | |
|----------|------------------------------------|
| 主体的な言語活動 | 問題解決の能力や自発的・創造的な研究態度を確認しながら学習を進める |
| 関心・意欲・態度 | 出席、研究・製作態度、問題解決の能力等、取り組みの積極性を評価する |
| 思考・判断・表現 | 発表時におけるプレゼンテーション技術を評価する |
| 技能 | 製作技術や研究に対する工夫を評価する |
| 知識・理解 | 設定したテーマについて研究が深まり、理解したかを発表、論文で評価する |

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・生徒1人ないし2人程度で1つのテーマについて研究・製作を行う。専門科目で学んだ知識や技術を有機的に結びつけることによって、情報技術に関する理解を深める。関連するテーマ内容ごとに指導担当教員を配置し、指導・助言を行う。
- ・「コンピューターシステム技術」「課題研究」との関連のなかで、効果的・効率的に学習を展開する。